



阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ed.jp/>

被災された皆さまにお見舞い申し上げます

台風19号により丸森町は甚大な被害を受けました。町内では尊い人命が失われました。また、多くの方々の家屋等に多大な被害を受けました。お亡くなりになりました方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。本校生徒の中にも、家屋の流出、床上床下浸水された保護者の方々もいます。避難生活を余儀なくされています。心よりお見舞い申し上げます。

本校は10月23日に学校を再開しましたが、10月15日から21日までの5日間臨時休校にせざるを得ませんでした。23日には登校後すぐに全校集会を開き、生徒一人ひとりが今回の台風災害から、まず自分の「いのち」を守ってくれたことに感謝しました。また、臨時休校の期間にあちらこちらでボランティア活動に取り組んでくれた生徒達がいる、その方々から「お礼」の電話をいただいたことを紹介しました。いつも全校集会の度に生徒に伝えていることですが、生徒たちの凄い力、無限の力、思いやりある優しい気持ちが発揮されていることを嬉しく思いました。今後も町全体でボランティアが必要ですので、積極的に取り組んでほしいと話しました。

また、陸上部の駅伝県予選会参加のニュースが21日の毎日新聞全国版に掲載されました。このような大変な被災の中にあっても駅伝メンバー7人の悩んだ末に出場したことが伝えられていました。町全体を少しでも明るくするニュースだと思い、早速役場に持っていきました。

さて、台風の被害により、本校の農場は大きな被害を受けました。今後復旧に向けて取り組んでいきますが、学習環境が大きく損ねることになったことを心から申し訳なく思います。このような台風被害は今までになかったことですが、地球全体の温暖化により台風は大型化するとの予想がされています。日本のどこでもでも災害が発生します。そこで一番大切なことは、「いのち」です。「いのち」を守ることを最優先に考えることを身につけてほしいと強く生徒たちに訴え、日頃の学習活動の中でも防災・減災について積極的に考えて欲しいです。

最後に、阿武隈急行の再開にはまだ時間がかかるようですし、元の生活まで戻るには時間がかかりますが、「チーム伊具高」「チーム丸森」で生徒・教職員が一つになって取り組んで参ります。これからも御協力と御支援をよろしくお願いいたします。

10月26日に開催予定でした「伊具高祭」は12月21日（土）に延期いたしました。生徒の皆さんの熱い思いにより開催することになりました。保護者の皆さま、地域の皆さま、並びに中学生の皆さまには寒い時期にはなりますが是非御覧ください。

校長 高橋 光弘

丸森町志教育 フラワーバトンプロジェクト

10月1日（火）館矢間小学校からスタートした「フラワーバトンプロジェクト」ですが、10月2日（水）に筆甫小学校での作業を紹介します。本校生徒と児童との共同作業ですが、小学生縦割り2班に分かれての作業でした。本校主幹教諭の阿部茂夫先生の説明を子どもたちはしっかりと聞いて、「グー・チョキ・パー」を使って丁寧に定植しました。本校生徒も小学生をサポートし、最後には全員で笑顔の記念写真を撮影して終了することができました。



昨年度丸森町が県の指定を受けて志教育の実践事例の取組を発表する機会をありました。本校も地域にある県立高校として一緒に取り組みました。今年度も引き続きプロジェクトに取り組ませていただきました。町全体を花で綺麗に明るくする活動として小学生、中学生の皆さんと一緒に取り組みました。次年度以降も継続して取り組んでいきますので御理解と御協力をお願いします。

電気機械部 エコラン全国大会出場！！

9月28日(土)・29日(日)に栃木県茂木町で開催された「本田宗一郎杯 Honda エコ マイレージ チャレンジ 2019 第39回 全国大会」に本校の電気機械部が出場しました。途中リタイアとなりましたが、参加生徒は沢山のことを学びました。一部ですが生徒の報告を紹介します。「全国大会参加2年目となりましたが、反省が多い大会になりました。来年はトラブルを起こさず完走できるように頑張ります。」(部長の佐藤 健斗君)、「全国大会を通して学んだことは、チームメンバーとのコミュニケーションの大切さです。メンバーとの意思疎通が取れないとどんな作業をしたら良いかの確認がとれないからです。コミュニケーションが大事だと学びました。」(畑山 優太君)、「今回の大会で学んだことは、責任感です。私はドライバーとして先生や先輩たちの指示を実行することができました。来年も頑張ります。」(佐藤 亜瑞理君)、「私が今回の大会で学んだことは、仲間と協力することです。初めての大会で緊張しましたが、仲間と協力することで、車検までの時間を短縮することができました。来年こそ良い結果を出したいです。」(佐藤 天空君)



情報系列 赤いもん祭り・サイクルフェスタ参加

10月5日(土)に本校情報系列の生徒が丸森町のイベント「赤いもん祭り・サイクルフェスタ」に参加し、それぞれの役割をしっかりと果たしました。参加生徒の報告を一部紹介します。

「記念品のデザインを考えるのがとても大変でしたが、貰ってくれた方々が、『可愛い』と書いていただき、デザインを描いて本当に良かったです。」池田 彩花さん(企画・運営 サコッシュバッグのデザイン担当)

「運営の仕事に取り組みさせていただきました。走り終えた方々のアンケート回収をしました。リタイアした人もいましたが、『とても楽しかった』とアンケートに書いていただき、嬉しかったです。サイクルフェスタは、とても良いイベントです。」砂澤 克仁君(企画・運営 PR 新聞作成・アンケート回収担当)

「課題学習の授業で育てたカボチャを、ねころんさんとコラボさせていただき、カボチャのシフォンケーキ2種類を販売することができました。価格設定やポップなども私たちが考え、お店の人の大変さが分かりました。」星 侑希さん(物販 シフォンケーキの開発・販売担当)

「いざ本番となっても、ただカメラの前で喋るだけと思いリラックスすることができました。何度か詰まったり、噛んだりもしましたが、良い経験になりました。」相原 富君(赤いもん祭り告知で「OH! バンデス(ミヤギテレビ)出演」)



=== 令和元年度 伊具高祭の御案内 ===

日時：令和元年12月21日(土) 9:30~13:30

場所：宮城県伊具高等学校内

テーマ：『memories ~忘れられない思い出を~』